

2022・小学校中学年「チョコレートタッチ」

□主人公のジョンはおかしが好きです。とくにチョコレートが大好きです。私は世界で一番好きなのは /

私が一番好きな食べものは / 私の好物は、

です。

どのくらい好きかという / なぜかという、

。

□ジョンはおかしが好きすぎて、体にいいものを食べようとはしません。もしおかしばかり食べていたら、

と思いました。

□私が一番ドキドキした / びっくりした / 好きな / 感動した / 楽しかった 場面 / セリフ は、

です。

なぜなら、

だからです。

□もし私が口をつけたものがぜんぶ（好きな食べもの）になってしまったら、

と思いました。

□（好きな食べもの）がたくさん食べられることはうれしいけれど、自分の家族やお友だちが（好きな食べもの）

になってしまったら、きっと、

と思いました。

□ジョンも大好きなチョコレートよりも、ママの方が大切だと気づきました。

と思いました。

□私も【大切なものは何なのかを考えた体験 / 自分の一番大事なものに気づいた出来事】①状況の説明：いつ・

どこで・だれが / だれに ②行動：きっかけ / 理由・何を・どうした・どのように / どのくらい・なぜ / どうして

③状況 / 心の変化：どうなったのか、どう思ったのか、何が変わったか

ということがありました。

そのこと / 経験から、（考え方が変わったこと / 改善されたこと / やめた行動やあたらしく始めた習慣）

という考え方になりました / という気持ちになりました。

□ジョンはふしぎな体験をしたことで、（好きなものだけを食べることは幸せでないと / 好きなものと体が必要と

しているものはどちらも必要 / おかしはごはんの代わりにはならないことに）

気づくことができました。

この出来事がなかったら、おかしばかりを食べつづけていた / 病気になるまでおかしばかり食べてしまった /

お母さんの心配している理由をわからないままだった / 体を作る食べものは大切だと知らなかった

と思います。

□最後に、ジョンは苦手だった牛乳をおいしいと感じました。私は

と思いました。